2349

平成 31 年度　生徒指導実践力養成研修　実施要項

1　目　　的　　教職経験年数２～５年目の高等学校・高等支援学校・支援学校高等部の教諭を対象に、講義・実践発表・事例検討・研究協議を通して、生徒指導の実践的な指導力の向上を図る。

2　対 象 者　　府立高等学校（岸和田市立の定時制の課程を含む）、高等支援学校、支援学校高等部の教職経験２～５年目の教諭・養護教諭

募集人数　50 名

3　研修内容等

回	日　　時	研　修　内　容	講　師　等
1	６月 18 日（火） 14:00～17:00	**生徒指導上の今日的課題について** **生徒指導とは** **問題行動にどうかかわるか** 〔実践発表・講義・実習〕	大阪府教育庁指導主事等 府立高等学校教員等 鳴門教育大学 教授　阿形　恒秀
2	11 月 12 日（火） 14:00～17:00	**生徒指導上の今日的課題について** －事例検討・研究協議を通して解決策を考える－ 〔実習・研究協議〕	府立高等学校教員等 府立支援学校教員等 大阪府教育センター 指導主事等

4　会　　場　　大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田４丁目 13 番 23 号　電話 06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約 700m
ＪＲ阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約 1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約 1,700m

5　担 当 室　　教育相談室

6　そ の 他　　(1) 受付は 30 分前から
(2) 印鑑を持参すること
(3) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること
(4) 自家用自動車・バイク等で来所しないこと

個別募集

平成 31 年度　研修のシラバス

		OSAKA 教職スタンダード					
１．研 修 名	生徒指導実践力養成研修 （研修番号 2349）	共通の指標		第１期	第２期	第３期	第４期
２．目　　的	教職経験年数２～５年目の高等学校・高等支援学校・支援学校高等部の教諭を対象に、講義・実践発表・事例検討・研究協議を通して、生徒指導の実践的な指導力の向上を図る。	Ⅰ	1				
			2	○			
			3	○			
		Ⅱ	4				
			5				
			6				
		Ⅲ	7				
			8				
			9				
		Ⅳ	10				
			11				
			12				
		Ⅴ	13	○			
			14	○			
			15	○			

３．研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内　容	準備物・事前課題
1	**生徒指導上の今日的課題について**	府立学校における生徒指導上の課題を抱える生徒の現状と課題について知る。	生徒指導上の様々な事案の現状と、生徒指導上の課題を抱える生徒への適切な関わり方について理解する。	
	生徒指導とは	生徒指導上の課題を抱える生徒の現状や適切な関わり方についての実践的な指導力の向上を図る。	実践発表を通して、生徒指導の課題を克服するための対応や、学校組織づくりについて理解を深める。	
	問題行動にどうかかわるか	生徒の問題行動等の状況について知り、学校における生徒支援の在り方について認識を深める。	講義を通して児童生徒の問題行動等の状況について知り、学校における生徒支援の在り方や対応及び留意点、校内体制や関係機関との連携などについて認識を深める。	
2	**生徒指導上の今日的課題について** －事例検討・研究協議を通して解決策を考える－	生徒の問題行動等の状況について知り、学校における生徒指導の在り方について認識を深める。	事例をもとにした演習を通して、生徒指導上の課題を共有し、現在の取組状況について協議する。さらに、課題解決のための今後の取組について検討する。	